

【浅埋工法】

特長：厚さ5mmの置敷き塩化ビニルタイル専用の工法で、現場施工はもとより工場での取付も出来る画期的工法です。

【適応床材】・二重床専用5mm厚の塩ビタイル

1 床面のホコリ、汚れ、油分、水分などを十分に除去する。

2 墨出し後、専用ゲージプレート(P.29)を床に固定し、専用ビットで点鉸Φ6mm・線鉸Φ8mmで床タイルに深さ5mmの穴で貫通してあける。

※穴あけ後、塩ビ表面に盛り上がった部分はカッターなどで必ずけずり取る。

3 2液製の専用接着剤(P.29)を1対1で白くなるまで混ぜる。

※工場取付の場合は、穴をあけた後にタイル裏の穴を養生テープで必ず塞いでください。養生テープは接着剤が硬化した後に取り外してください。

4 穴に接着剤を注入する。

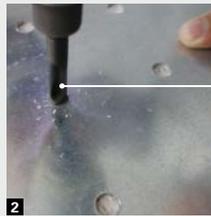
5 鉸の足部にも適量の接着剤を塗布し、鉸を穴に埋め込み、指で強く圧着する。

※鉸を取り付けた後、鉸の浮きなどがいないか確認する。

6 接着剤が硬化するまで鉸を動かさない状態で固定する。

7 はみ出した接着剤は、アルコール等でよく拭き取る。

8 十分硬化したら完成。



工場取付の場合(裏面)

